

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）の院内感染について

Q1 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）とはどのような菌ですか？

A1 カルバペネム系の抗生物質に耐性（抗生物質が効きにくくなること）を獲得した肺炎桿菌や大腸菌、さらにその仲間の腸内細菌科に属する細菌のことです。この菌種はもともと腸内に棲息しやすい菌種であるため、ヒトの腸内に長く定着する性質を持ちます。

【感染経路】

感染経路は、接触感染です。人の手やモノを介して伝播すると考えられます。

【症 状】

この菌は、肺炎桿菌や大腸菌が多く、その他その仲間の細菌です。したがって、肺炎や尿路感染症などの原因となる場合があります。手術後の患者さんでは、創部の感染症などの原因となることもあります。

Q2 どのようなことに注意すれば良いのですか？

A2 健康な日常生活を送っている方々では、感染はほとんど心配ありません。病院に入院している人を見舞うなどの際には、流水と石けんによる手洗いやアルコール手指消毒をしっかりと行うようにしてください。

Q3 病院としての対応は、きちんと行っているのですか？

A3 病院内の環境調査の実施や CRE 保菌者は個室対応とし、標準予防策と環境整備を徹底しています。

Q4 該当期間中に当院へ入院（通院）しており、熱や下痢などの症状が出たのですが、大丈夫でしょうか？

A4 通常は心配ありませんが、病状等でご心配な方は受診をお勧めします。

Q5 外来を受診しても大丈夫なのでしょうか？

A5 問題なく受診いただけます。

Q6 今度、入院を予定していますが心配です。

A6 十分な対策をとっておりますので、ご安心ください。

Q7 お見舞いをしたいのですが、大丈夫でしょうか？

A7 各ナースステーションにお声掛けください。

Q8 空気感染しますか？マスクは着用した方が良いでしょうか？

A8 「インフルエンザ（飛沫感染）」や「はしか、水ぼうそう、結核（空気感染）」とは異なり、接触感染のみが感染経路です。なお、マスクは他の感染症予防の観点からも着用をお勧めします。